

# 2016年予算議会の論戦でうきぼりに

## アベノミクス・高島市政で もうかったのは大企業だけ 市民は貧しくなった…

### 福岡市の大企業は…

●資本金 10 億円以上の企業の納めた法人市民税

129 億円→198 億円

2009 年度と 2014 年度の法人税割額

1.5倍

### 福岡市民・労働者は…

●年間平均給与収入額

454 万円→442.8 万円

2009 年度と 2014 年度の個人市民税（給与所得者）  
にかかわる 1 人当たり

●市民 1 人あたりの家計の可処分所得

231 万円→224 万円

2009 年度と 2012 年度

●市内の非正規労働者数

22 万 9100 人→27 万 2400 人

2007 年と 2012 年

●市内の正社員数

40 万 1900 人→37 万 6500 人

2007 年と 2012 年

●市内の年収 200 万円未満の世帯の割合

25.4%→26.8%

2008 年度と 2013 年度（普通世帯）

●国保加入世帯の平均年所得

88 万円→87 万円

2010 年度と  
2015 年度

●国保世帯のうち年所得 200

万円以下の世帯の占める割合

85%→86%

そのうえ  
消費税  
10%なんて  
ありえない

高島市長は地域の集まりでアベノミクス礼賛をくり返し、市政でも「成長」や「好循環」が始まっているかのように宣伝しています。日本共産党の中山いくみ市議は、予算議会（条例予算特別委員会）で追及し、そうした宣伝がウソであることを暴きだしました。

### 財界が描いた巨大開発 の絵を忠実に実行

5 年前、高島市長就任直後に、七社会をはじめ福岡財界が名を連ねる

日本共産党は、トリクルダウン（大企業を応援すれば市民におこぼれがしたり落ちるという考え）政策は破綻しており、市民のくらしを応援して地域にお金が循環する経済に転換するよう求めました。

「福岡地域戦略推進協議会」（会長は麻生泰九経連会長、高島市長も副会長の一人）が設立され、これが事実上福岡市政を牛耳るブレイン・司令塔となっていました。この司令塔がすでに 2 年前に天神やウォーターフロント地区など都心改造の絵を描いており、そのままムダな開発を実行しているのが高島市長です。中山市議はこの事実を市議会で見直しを求めました。

パネルを示して市長を追及する  
中山市議（3月22日）



中山市議が  
徹底追及！

アベノミクスで大企業のためこみは 300 兆円を超えたのに、労働者の実質賃金は 4 年連続で低下。この事実を中山市議がつきつけると「アベノミクスを一自治体が評価するのは適当ではない」と総務企画局長が答弁し、議場から失笑が漏れました。

また、高島市政のもとで市内の大企業がもうけを 1.5 倍に伸ばす一方、市民や労働者が貧しくなっている（左表）——中山市議の追及を市は否定できませんでした。



過去最高の税収  
になりました！

予算議会で中山市議が追及！

それならどうして、  
就学援助切り下げや  
福祉切り捨てをするのか。  
生活の質の向上に回す  
気はさらさらなのか。



そういうことは  
ございません…。

※2016年3月22日条例予算特別委員会  
総会での質疑・答弁の一部要点  
※写真はイメージ

くらし応援の経済に転換を



中山いくみ  
市議会議員

日本共産党

早良区民報

議会報告 2016 年 6 月号外

中山いくみ市議の活動を紹介し  
ます。市政へのご意見・ご要望を  
お寄せください。（日本共産党西  
部地区委員会 tel.841-1158）

発行：日本共産党福岡市議団  
電話 711-4734 FAX741-4627  
中山いくみブログをぜひ！  
<http://blog.goo.ne.jp/nakayamaikumi>

無料

生活・法律  
そうだん



サラ金・相続・離婚・生活保護・  
地域問題など弁護士と中山市議  
が相談を受け付けます。お気軽  
におこしください。

●中山いくみ事務所  
飯倉 5-14-51-103 ☎841-1158  
毎月第 2 金曜日 19 時～

赤旗を読みませんか？

日刊／月 3497 円 日曜版／月 823 円  
電話 841-1158 へご連絡ください

# 中山いくみの予算議会&活動レポート



## 熊本地震

日本共産党福岡市議団は4月17日、熊本救援に入った党国会議員団からの情報をもとに、高島市長に対して「熊本・大分県など九州地方での連続的な大地震の被災者・避難者への支援強化に関する緊急申し入れ」を行い（左上写真）、10項目を提案しました。

### 被災者支援に全力



中山市議も4月23日に熊本へ救援物資を届けに入りました（左中写真、国会議員らとともに）。共産党のネットワークを通じ、水・食料など（左下写真）を市民に直接届けました。

また、共産党の提案で、市議会全体でも義援金募金を天神・博多で訴えました（5月19日、右写真）。



## 「手話言語条例つくれ」 請願採択をせまる

手話言語条例（手話などについて市民の理解を広げ、手話の機会や手段が広がることを目指した条例）を求める請願が出され、4月25日に第2委員会審査されました。

中山市議はこれまでも手話についての理解は必ずしも広がっていないことなどを議会に取り上げてきましたが、予算議会でも市が障害者差別禁止条例の検討を始めると表明したことをとらえ、その精神を生かしてこの分野でも条例を制定するよう請願の採択を迫りました。

しかし、自民党やみらい福岡などは同意せず、継続審議となりました。

## 保育園

### 「保育園落ちたの私だ！」 福岡市でも深刻解消急げ

匿名ブログがきっかけで「保育園落ちたの私だ」とする運動が広がるなど国政も揺るがしている保育所待機児問題。福岡市でも4月からの入所が決まっていない子どもが第一次発表時点で240人もいることが明らかになりました（その後、待機児童を含めた未入所児童数は4月1日時点で1616人であることが判明）。

予算議会でも中山市議は、認可保育所の新設を本気で取り組まず詰め込みなどでごまかしてきた福岡市の姿勢を批判。保育の緊急の手立てを取ることと保育士不足解消のための抜本的賃上げを要求しました。

市が  
トндеモ  
答弁

### 保育士の給与は高い!?

こども未来局長は比較する事業所規模を勝手にしぼりこんで保育士の賃金が全労働者の平均よりも高いとする異常な答弁をしました。中山市議がこれをただし、実際には全職種との比較で年収が80万円ほど下回っていることが明らかになりました。

## 後期 高齢者

### 保険料引き下げ実現！ 広域連合質問するのは中山議員ただ1人

県の後期高齢者の医療制度は「福岡県後期高齢者医療広域連合議会」で話し合われており中山いくみ議員は福岡市の代表（3人）の1人として出ています。34人の議員がいますが、昨年度、2度の議会でも一般質問をしたのは中山議員ただ一人です。また、引き下げなどの請願の紹介議員も中山議員ただ一人です。中山議員は、「これ以上引き上げられたら生きていけない」という市民の声や財源も示しながら、高すぎる保険料や窓口負担の引き下げ、制度そのものの見直しを提案。市民・県民の声を代表する唯一の議席になっ

### 1人平均 2211円引き下げ

ています。また、県議会でも、議席を回復した共産党議員が引き下げを提案。こうした中で新年度の保険料を1人平均2211円引き下げることができました。



### 地域交流センターに 子どもの居場所を

議会の代表も必要性を主張したことや専門職員の配置などが求められていて、請願の採択を求めましたが、継続審議となりました。

住民のみなさんとともに市と交渉（昨年10月1日）

早良区にできる地域交流センターに「子どもの居場所」という請願が出され、議会で審査されました（2月1日）。中山市議は地元自治協

請願採択を主張